(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 4年 6月 30日

愛知県知事殿

フジパン株式会社 代表取締役 杉村 和則

提出者 愛知県豊明市新田町井ノ花 18 番地 住所 フジパン株式会社 豊明工場 氏名 工場長 上田 俊夫 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0562-92-6217

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 12 条第 9 項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他 その処理に関する計画を作成したので、提出します。

C V CATOM) SHEET MOTON COME ON 18			
事業場の名 称	フジパン株式会社 豊明工場		
事業場の所在 地	愛知県豊明市新田町井ノ花 18 番地		
計画期 間	令和4年4月1日 ~ 令和5年3月31		
当該事業場において現に行	了っている事業に関する事項 		
1 事業の種 類	09 食品製造業		
②事業の規 模	213 憶 4993 万円		
③従業員 数	790 人		
④産業廃棄物の一連	別紙		
の処理の工程			
リングで発生のフェイ生			

(日本工業規格 A列4番)

産美	産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
	(管理体制図)			
	別紙②			
産当	 	関する事項		
14.7	1 現状	【前年度(令和4	年度)実績】	
		産業廃棄物の種類	汚泥①	
		排出量	6086 t	5 t
		(これまでに実施し	 た取組)	
		排水処理、日常管理	、良好維持する	
	②計画	【目標】		
		産業廃棄物の種類	汚泥①	汚泥②
		排出 量	5477	4 t
		(今後実施する予定	の取組)	
		脱水機の性能維持に	努める	
産	業廃棄物の分別に関する	事項		

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		
	汚泥		
	排水処理、日常管理、良好維持する		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		
	汚泥		
	脱水機の性能維持に努める		

産ӭ	業廃棄物の処理に係る管	理体制に関する事項			
	(管理体制図)				
	別紙②				
産 達	 業廃棄物の排出の抑制に	 関する事項			
	1 現状	【前年度(令和4	年度)実績】		
		産業廃棄物の種類	動植物残さ		
		排出量		291 t	t
		(これまでに実施し 不良品、減少への生			
	②計画	【目標】			
	② FI 四 	産業廃棄物の種類	 動植物残さ		
			∌// 巴1/////X ℃	261 t	
		排出 量		∠01 t	t

		(今後実施する予定の取組)			
		生産切換え、ロス等の工程、管理の徹底			
産	 産業廃棄物の分別に関する事項				
	①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)			
		動植物残さ			
		ゴミ袋の分別の徹底			
	②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)			
		動植物残さ			
		ゴミ袋の区別を明確にして区別を強化します			

産	産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
	(管理体制図)			
産	業廃棄物の排出の抑制に	関する事項		
	1 現状	【前年度(令和	4 年度)実績】	
		産業廃棄物の種類	廃プラ①	廃プラ②
		排出 量	405 t	57 t

		(これまでに実施し	た取組)	
		包装不良、ゴミの削減の徹底		
	②計画	【目標】		
		産業廃棄物の種類	廃プラ①	廃プラ②
		排出 量	364 t	51 t
		(今後実施する予定	の取組)	
		廃棄物の処理を教育	し、ゴミの削減の徹底を	継続する
産	産業廃棄物の分別に関する事項			
	①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃プラ		
		ゴミ袋の分別の徹底		
	②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃プラ		
		ゴミ袋の区別を明確	にして区別を強化します	

産業	業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項 </th
	(管理体制図)
	別紙②

産シ	産業廃棄物の排出の抑制に関する事項				
	1 現状	【前年度(令和4	年度) 実績】		
		産業廃棄物の種類	紙くず	木くず	
		排出 量	0 t	6 t	
		(これまでに実施し	た取組)		
		ゴミの分別、ゴミの	削減		
	②計画	【目標】			
		産業廃棄物の種類	紙くず	木くず	
		排出 量	0 t	5 t	
		(今後実施する予定			
		ゴミの削減の徹底、	継続		
産シ	業廃棄物の分別に関する	事項			
	①現状	(分別している産業	廃棄物の種類及び分別に	関する取組)	
		紙くず、木くず			
		ゴミ袋の分別の徹底			
	②計画	(今後分別する予定	の産業廃棄物の種類及び	分別に関する取組)	
		紙くず、木くず			
		ゴミ袋の区別を明確	にして区別を強化します		

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

	(管理体制図)			
	HING (S)			
	別紙②			
産	業廃棄物の排出の抑制に	関する事項		
	2 現状	【前年度(令和4	年度) 実績】	
		産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	ガラス・陶磁器くず
		排出 量	15 t	0 t
		(これまでに実施し	た取組)	
		ゴミの分別、ゴミの	削減の徹底	
	②計画	【目標】		
		産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	ガラス・陶磁器くず
		排出量	13 t	0 t
		(今後実施する予定	<u></u> の取組)	
		ゴミの削減の徹底、	約 株次書	
		一、〇万円形成〇万服/区、	лүшлуL	
75.7		事 巧		
産	業廃棄物の分別に関する 「	I		PR 1. 50 m.//p1
	①現状		廃棄物の種類及び分別に	関する取組)
		廃プラ、ガラス・陶		
		ゴミ袋の分別の徹底		
	②計画	(今後分別する予定	の産業廃棄物の種類及び	分別に関する取組)
		廃プラ、ガラス・陶	磁器くず	
		ゴミ袋の区別を明確	にして区別を強化します	
1				

産	業廃棄物の処理に係る管 -	理体制に関する事項		
	(管理体制図)			
	Tulár (a)			
	別紙②			
産	・ 業廃棄物の排出の抑制に	関する事項		
	3 現状	【前年度(令和4	年度)実績】	
		産業廃棄物の種類	金属くず	がれき類
		排出 量	0 t	0 t
		(これまでに実施し	た取組)	
		ゴミの分別、ゴミの	削減	
	@31#F	/ p 4m)		
	②計画	【目標】	☆屋ノ <i>半</i>	がれき類
		産業廃棄物の種類	金属くず	
		排出量	0 t	0 t
		(今後実施する予定	の取組)	
		 ゴミの削減の徹底、;	经	
		¬ ¬ ¬ ¬ ¬ ¬ ¬ ¬ ¬ ¬ ¬ ¬ ¬ ¬ ¬ ¬ ¬ ¬ ¬	<u> የ</u> የው <i>ስ</i> ሃር	
产	 	 事項		

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	金属くず、がれき類
	ゴミ袋の分別の徹底
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	金属くず、がれき類
	ゴミ袋の区別を明確にして区別を強化します

産業	産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項							
	(管理体制図)							
	別紙②							
産業	- 業廃棄物の排出の抑制に	関する事項						
	4 現状 【前年度(令和4 年度) 実績】							
		産業廃棄物の種類 廃油						
		排出 量	5 t	0 t				
	(これまでに実施した取組)							
	ゴミの分別、ゴミの削減							
	②計画 【目標】							
		産業廃棄物の種類	廃油					
		排出 量	4 t	0 t				

		(今後実施する予定の取組)		
		ゴミの削減の徹底、継続		
産業廃棄物の分別に関する事項				
	①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		
		廃油		
		回収する油への水分・異物など混入を抑える。		
	②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		
		廃油		
		使用する機械の保全に努めて使用量を削減する。		

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項 (管理体制図) 別紙② 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項 5 現状 【前年度 (令和4 年度) 実績】							
別紙② 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項	産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項						
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項							
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項							
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項							
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項							
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項							
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項							
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項							
5 現状 【前年度(令和4 年度)実績】							
産業廃棄物の種類 乾電池 蛍光管							
排出 量 0 t	0 t						

	(これまでに実施した	(これまでに実施した取組)					
	ゴミの公則 ゴミの削						
		ゴミの分別、ゴミの削減					
②計画							
産業廃棄物の種類 乾電池 蛍ラ							
	排出 量 0 t						
	ゴミの削減の徹底、継	ゴミの削減の徹底、継続					
ご業彦奉物の八号	立光序を持っていまます。						
①現状	産業廃棄物の分別に関する事項						
		乾電池、蛍光管					
		乳電池、風光音 ゴミ袋の分別の徹底					
2計画		(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)					
	乾電池、蛍光管						
	使用する機器の保全に	使用する機器の保全に努めて使用量を削減する。					

(第3面)

自	自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項						
	①現状	【前年度(年度)	実績】			
		産業廃棄物の種類					
		自ら再生利用を行った		t	t		
産業廃棄物の量							
(これまでに実施した取組)							
	②計画	【目標】					
		産業廃棄物の種類					
		自ら再生利用を行う		t	t		
		産業廃棄物の量					

		(今後実施する予定	の取組)				
自	ら行う産業廃棄物の中間	 処理に関する事項					
	1 現状	【前年度(令和4	年度) 実績】				
		産業廃棄物の種類	汚泥①	汚泥②			
		自ら熱回収を行った	t	t			
		産業廃棄物の量					
		自ら中間処理により減量した	5698	0 t			
		産業廃棄物の量					
		(これまでに実施した取組)					
		排水処理、日常管理、良好維持する					
	②計画						
		産業廃棄物の種類	汚泥①	汚泥②			
		自ら熱回収を行う	t	t			
		産業廃棄物の量					
		自ら中間処理により減量する	5128 t	0 t			
		産業廃棄物の量					
		(今後実施する予定	の取組)				
		脱水機の性能維持に努める					

t
_

	②計画	【目標】		
		産業廃棄物の種類		
		自ら埋立処分又は	t	t
		海洋投入処分を行う		
		産業廃棄物の量		
		(今後実施する予定	 の取組)	
産シ	業廃棄物の処理の委託に	関する事項		
	1 現状	【前年度(令和4	年度)実績】	
		 産業廃棄物の種類	汚泥①	汚泥②
		人加加柔之 目	200 4	
		全処理委託 量	388 t	5 t
		優良認定処理業者へ	t	5 t
		Ø		
		処理委託 量		
		再生利用業者へ	388 t	t
		0		
		処理委託 量		
		認定熱回収業者への	t	t
		処理委託 量		
		認定熱回収業者以外	t	t
		の熱回収を行う業者		
		への処理委託 量		
		(これまでに実施し	た取組)	
		排水処理、日常管理	、良好維持する	

	①現状	【前年度(年度)実績】	
		産業廃棄物の種類		
		自ら埋立処分又は	t	t
		海洋投入処分を行った		
		産業廃棄物の量		
		(これまでに実施し)	た取組)	
	②計画			
	❷前 四			
		産業廃棄物の種類		
		自ら埋立処分又は	t	t
		海洋投入処分を行う		
		産業廃棄物の量 (今後実施する予定)	の時がり	
		レノ 丸又 朮肚 ノ		
産美	 	 関する事項		
	1 現状	【前年度(令和4	年度) 実績】	
		産業廃棄物の種類	動植物残さ	
		全処理委託量	291 t	t
		優良認定処理業者へ	t	t
		0		
		処理委託 量		
		再生利用業者へ	291 t	t
		Ø		
		処理委託 量		
		認定熱回収業者への	t	t
		処理委託 量		
		認定熱回収業者以外	t	t
		の熱回収を行う業者		
		への処理委託 量		

	(これまでに実施した取組)
	不良品減少への生産管理

) т Щ/	
自ら行う産業廃棄物の均	- 里立処分又は海洋投入処分	に関する事項	
①現状	【前年度(年度)実績】	
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は	t	t
	海洋投入処分を行った		
	産業廃棄物の量		
	(これまでに実施し	た取組)	L
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は	t	t
	海洋投入処分を行う		
	産業廃棄物の量		
	(今後実施する予定	(0)取組)	
産業廃棄物の処理の委託			
1 現状	【前年度(令和4	年度)実績】	
	産業廃棄物の種類	廃プラ①	廃プラ②
	全処理委託 量	405 t	57 t
	優良認定処理業者へ	t	t
	0		
	処理委託 量		
	再生利用業者へ	t	57 t
	\mathcal{O}		

		処理委託 量		
		認定熱回収業者への	t	t
		処理委託 量		
		認定熱回収業者以外	405 t	t
		の熱回収を行う業者		
		への処理委託 量		
	(これまでに実施し	た取組)	
	Ì	ミの分別、削減		

自	ら行う産業廃棄物の埋立	処分又は海洋投入処分	に関する事項	
	①現状	【前年度(年度) 実績】	
		産業廃棄物の種類		
		自ら埋立処分又は	t	t
		海洋投入処分を行った		
		産業廃棄物の量		
		(これまでに実施し	た取組)	
	②計画	【目標】		
		産業廃棄物の種類		
		自ら埋立処分又は	t	t
		海洋投入処分を行う		
		産業廃棄物の量		
		(今後実施する予定	の取組)	
産	業廃棄物の処理の委託に	関する事項		
	1 現状	【前年度(令和4	年度)実績】	
		産業廃棄物の種類	紙くず	木くず

全処理委託 量	0 t	6 t
優良認定処理業者へ	t	t
Ø		
処理委託 量		
再生利用業者へ	0 t	6 t
0		
処理委託 量		
認定熱回収業者への	t	t
処理委託 量		
認定熱回収業者以外	t	t
の熱回収を行う業者		
への処理委託量		
(これまでに実施し	- た取組)	
ゴミの分別、削減		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項						
①現状	【前年度(年度)実績】				
	産業廃棄物の種類					
	自ら埋立処分又は		t	t		
	海洋投入処分を行った					
	産業廃棄物の量					
	(これまでに実施し	た取組)				
②計画	【目標】					
	産業廃棄物の種類					
	自ら埋立処分又は		t	t		
	海洋投入処分を行う					
	産業廃棄物の量					

		(今後実施する予定)	の取組)		
産	業廃棄物の処理の委託に	関する事項			
	1 現状	【前年度(令和4	年度)実績】		
		産業廃棄物の種類	廃プラスチック類		ガラス・陶磁器くず
		全処理委託 量	15	t	0 t
		優良認定処理業者へ	15	t	t
		0			
		処理委託 量			
		再生利用業者へ		t	t
		0			
		処理委託 量			
		認定熱回収業者への		t	t
		処理委託 量			
		認定熱回収業者以外		t	t
		の熱回収を行う業者			
		への処理委託 量			
		(これまでに実施し)	た取組)		
		ゴミの分別、削減			

自自	ら行う産業廃棄物の埋立	処分又は海洋投入処分	に関する事項		
	①現状	【前年度(年度)実績】		
		産業廃棄物の種類			
		自ら埋立処分又は		t	t
		海洋投入処分を行った			
		産業廃棄物の量			
		(これまでに実施し	た取組)		

	②計画	【目標】		
		産業廃棄物の種類		
		自ら埋立処分又は	t	t
		海洋投入処分を行う		
		産業廃棄物の量		
		(今後実施する予定	の取組)	
産	紫廃棄物の処理の委託に	I		
	1 現状	【前年度(令和4	年度)実績】	
		産業廃棄物の種類	金属くず	がれき類
		全処理委託量	0 t	0 t
		優良認定処理業者へ	t	t
		D		
		処理委託 量		
		再生利用業者へ	0 t	0 t
		0		
		処理委託 量		
		認定熱回収業者への	t	t
		処理委託 量		
		認定熱回収業者以外	t	t
		の熱回収を行う業者		
		への処理委託 量		
		(これまでに実施し	 た取組)	
		ゴミの分別、削減		

	①現状	【前年度(年度)	実績】		
		産業廃棄物の種類				
		自ら埋立処分又は			t	t
		海洋投入処分を行った				
		産業廃棄物の量				
		(これまでに実施し)	た取組)			
	②計画	【日拍】				
		【目標】				
		産業廃棄物の種類				
		自ら埋立処分又は			t	t
		海洋投入処分を行う				
		産業廃棄物の量				
		(今後実施する予定の	の取組)			
産	業廃棄物の処理の委託に 「			=		
	2 現状	【前年度(令和4	年度)	実績】		
		産業廃棄物の種類	廃油			
		全処理委託 量			5 t	0 t
		優良認定処理業者へ			t	t
		0				
		処理委託 量				
		再生利用業者へ			5 t	0 t
		Ø				
		処理委託 量				
		認定熱回収業者への			t	t
		処理委託 量				
		認定熱回収業者以外			t	t
		の熱回収を行う業者				
		への処理委託 量				

(これまでに実施した取組)
ゴミの分別、削減

	(好在風)					
自问	う行う産業廃棄物の埋立	処分又は海洋投入処分	に関する事項			
	①現状	【前年度(年度) 実績】			
		産業廃棄物の種類				
		自ら埋立処分又は		t	t	
		海洋投入処分を行った				
		産業廃棄物の量				
		(これまでに実施し	た取組)			
	②計画	【目標】				
		産業廃棄物の種類				
		自ら埋立処分又は		t	t	
		海洋投入処分を行う				
		産業廃棄物の量				
		(今後実施する予定	の取組)			
د مواج		PR). w -te-es				
産乳	業廃棄物の処理の委託に 「。					
	3 現状	【前年度(令和4	午度) 美額】			
		産業廃棄物の種類	乾電池		乾電池	
		全処理委託 量		0 t	0 t	
		優良認定処理業者へ		t	t	
		() ()				
		処理委託 量			•	
		再生利用業者へ		0 t	0 t	
		の				

	処理委託 量		
	認定熱回収業者への	t	t
	処理委託 量		
	認定熱回収業者以外	t	t
	の熱回収を行う業者		
	への処理委託 量		
	(これまでに実施し	た取組)	
=	ごの分別、削減		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥①	汚泥②
	全処理委託量	349 t	4 t
	優良認定処理業者への处	t	4 t
	理委託 量		
	再生利用業者への	349 t	t
	処理委託 量		
	認定熱回収業者への処	t	t
	理委託量		
	認定熱回収業者以外の熱	t	t
	回収を行う業者への処		
	理委託 量		
	(今後実施する予定	の取組)	
	脱水機の性能維持	に努める	

※事務処理欄	
※事務処理欄	

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動植物残さ	
	全処理委託量	261 t	t
	優良認定処理業者への処	t	t
	理委託 量		
	再生利用業者への	261 t	t
	処理委託 量		
	認定熱回収業者への処	t	t
	理委託 量		
	認定熱回収業者以外の熱	t	t
	回収を行う業者への処		
	理委託 量		
	(今後実施する予定	の取組)	
	生産切換え、ロス	等の工程、管理の徹底	
※事務処理欄			

②計画	【目標】			
	産業廃棄物の種類	廃プラ①	廃プラ②	
	全処理委託量	364 t	51 t	
	優良認定処理業者への処	t	t	
	理委託 量			
	再生利用業者への	t	51 t	
	処理委託 量			
	認定熱回収業者への処	t	t	
	理委託 量			
	認定熱回収業者以外の熱	364 t	t	
	回収を行う業者への処			
	理委託 量			
	(今後実施する予定	の取組)		
	ゴミ袋の区別を明	確にして区別を強化しま	-	
※事務処理欄				

②計画	【目標】			
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	ガラス・陶磁器くず	
	全処理委託量	13 t	0 t	
	優良認定処理業者への処	13 t	t	
	理委託 量			
	再生利用業者への	t	t	
	処理委託 量			
	認定熱回収業者への処	t	t	
	理委託量			
	認定熱回収業者以外の熱	t	t	
	回収を行う業者への処			
	理委託 量			
	(今後実施する予定			
	ゴミ袋の区別を明	確にして区別を強化しま	}	
※事務処理欄				

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	紙くず	木くず
	全処理委託量	0 t	5 t
	優良認定処理業者への処	t	t
	理委託 量		
	再生利用業者への	0 t	5 t
	処理委託 量		
	認定熱回収業者への処	t	t
	理委託 量		
	認定熱回収業者以外の熱	t	t
	回収を行う業者への処		
	理委託 量		
	(今後実施する予定	の取組)	
	ゴミ袋の区別を明	確にして区別を強化しま	-
※事務処理欄			

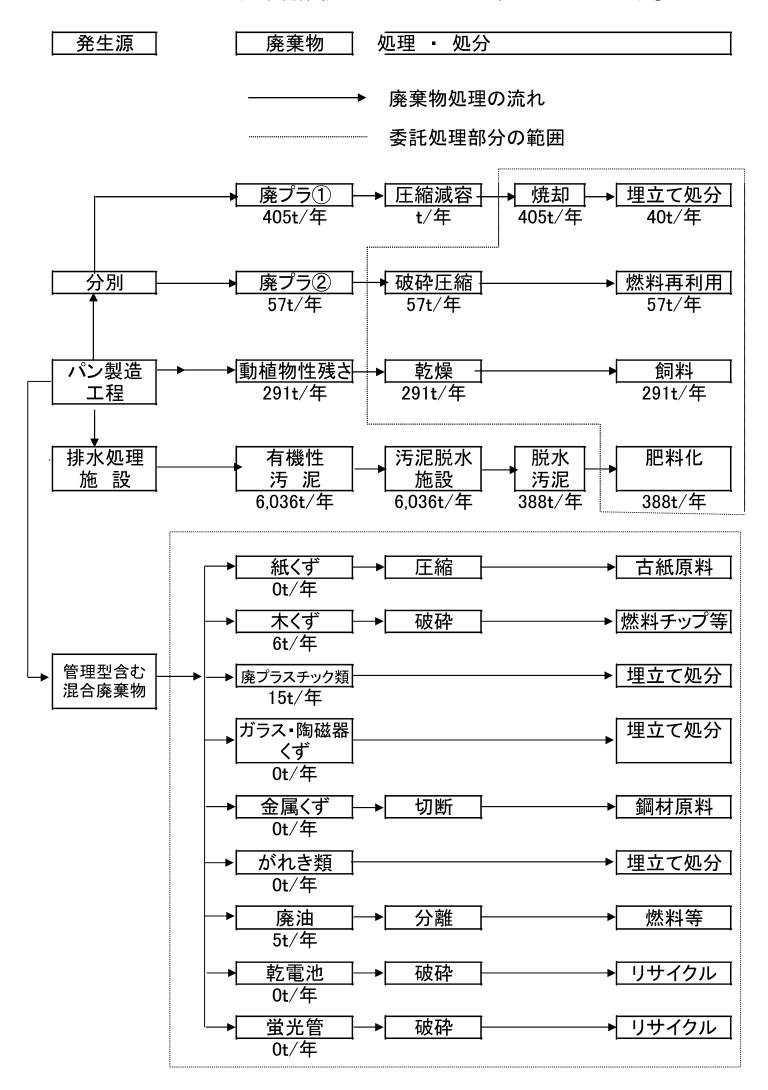
②計画	【目標】			
	産業廃棄物の種類	金属くず	がれき類	
	全処理委託量	0 t	0 t	
	優良認定処理業者への処	t	t	
	理委託 量			
	再生利用業者への	0 t	0 t	
	処理委託 量			
	認定熱回収業者への処	t	t	
	理委託量			
	認定熱回収業者以外の熱	t	t	
	回収を行う業者への処			
	理委託量			
	(今後実施する予定	の取組)		
	ゴミ袋の区別を明	確にして区別を強化しま	}	
※事務処理欄				

	②計画	【目標】		
		産業廃棄物の種類	廃油	
		全処理委託量	4 t	t
		優良認定処理業者への処	t	t
		理委託 量		
		再生利用業者への	4 t	t
		処理委託 量		
		認定熱回収業者への処	t	t
		理委託量		
		認定熱回収業者以外の熱	t	t
		回収を行う業者への処		
		理委託 量		
		(今後実施する予定	の取組)	
		ゴミ袋の区別を明	確にして区別を強化しま	す
*	事務処理欄			

②計画	【目標】	【目標】		
	産業廃棄物の種類	乾電池	蛍光管	
	全処理委託 量	0 t	0 t	
	優良認定処理業者への処	t	t	
	理委託 量			
	再生利用業者への	0 t	0 t	
	処理委託 量			
	認定熱回収業者への処	t	t	
	理委託 量			
	認定熱回収業者以外の熱	t	t	
	回収を行う業者への処			
	理委託 量			
	(今後実施する予定			
	ゴミ袋の区別を明	確にして区別を強化しま	-	
※事務処理欄				

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)① 欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)② 欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請 完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ 事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④ 欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
 - 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
 - 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量とび認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
 - 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
 - 7 ※欄は記入しないこと。



産業廃棄物の処理に係わる管理体制に関する事項 別紙② 責任者及び管理組織図

統括責任者	所属:豊明工場 職:工場長		
廃棄物担当者	所属:工務課 職:課長		
	職:		
廃棄物処理	○ 工場の廃棄物管理規定の策定・改廃		
統括責任者	○ 廃棄物処理に関する各種事項の決定・承認		
廃棄物担当	○ 廃棄物処理計画の作成・提出		
	○ 廃棄物管理状況の把握と改善策の検討		
	○ 産業廃棄物の処理施設運転・維持管理状況の把握		
	○ 社員に対する教育・啓発		
	○ その他関係する事項		
工場長(廃棄物処理統括責任者)			
	廃棄物担当者 廃棄物処理 統括責任者 廃棄物担当		

工務課

産業廃棄物処理責任者

技術管理者

総務課

廃棄物担当者

製造課

各生産ライン 各ライン長